

2024 年10 月10 日

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

## 第108委員会の根津 尚一 氏が 「産業標準化事業表彰 IEC1906賞」を受賞

第108委員会 委員である株式会社UL Japanの根津尚一氏が、令和6年10月8日に東京・都市センターホテル コスモスホールで開催された「令和6年度産業標準化事業表彰式」において、IEC（国際電気標準会議）1906賞を受賞されました。

この賞は、IECの技術活動において、電気・電子技術の標準化および関連する活動に多大な貢献を果たした専門家に贈られる栄誉ある賞です。

**IEC1906 賞受賞：根津 尚一 氏**

**所属委員会：IEC/TC 108 国内委員会**

根津尚一氏は、IEC/TC 108（オーディオビデオおよび情報技術機器の安全性）国内委員会の委員およびIEC 62368-1対応 JIS原案作成委員会の委員として活躍されています。また、IEC/TC 108/HBSDT国際会議のエキスパートとして、AV・IT機器の安全規格の審議および制定において、国内外で長年にわたり幅広く活動されています。

特に、IEC 60065やIEC 62368-1など電子機器のセーフガード分野における国際規格の標準化活動および JIS原案作成活動において、卓越した貢献を果たされました。

### 受賞者の言葉

このたび、技術分野において非常に名誉ある IEC 1906 賞を受賞することができ、大変光栄に思います。

私は 2013 年から TC108 国際会議に参加しており、当初はオブザーバーとしての参加でした。その際、国際会議の進め方が全く分からない状況でしたが、多くのエキスパートの皆様をサポートいただきながら、積極的にアドホックな議論にも参加していたことを今でもよく覚えています。この経験を通じて、業務を通じて規格の改定が必要と感じた際には、国内で提案・審議を行い、その後国際会議に提案するという意識へと変化しました。

2013 年以降、ほぼ毎回 TC108 国際会議に参加するとともに、国内では国内委員会や分科会にも長年携わってまいりました。今回の受賞は、これまでの活動を通じて多くの皆様のご協力とご支援をいただいた賜物と感じております。

IEC 62368-1 は、今後もさらに発展を続けていく規格です。それに伴い、国内ハーモナイズ規格も同様に発展していくことでしょう。今後も、自分の知識と経験を最大限生かしながら、国際および国内の活動に貢献していきたいと考えています。



今後もJBMIAでは、ご関係の皆様のご指導・ご支援を賜りながら、標準化に取り組んでまいります。

本件に関するお問い合わせ先：

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

TEL：03-6809-5198（代表）      FAX：03-3451-1770

第108委員会 事務局      古市 浩司